（様式２）

平成　２２　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1570102325		
法人名	社会福祉法人　大形福祉会		
事業所名	グループホーム　大形		
所在地	新潟県新潟市東区海老ヶ瀬新町3-93		
自己評価作成日	平成２３年２月２５日	評価結果市町村受理日	平成２２年８月６日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.n-kouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1570102325&SCD=320

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会
所在地	新潟県三条市東三条１-６-１４　（調査事務局：新潟県三条市高岡１５５）
訪問調査日	平成２３年４月８日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

昨年同様に玄関には月ごとに入居者の方の作品を飾っています。
また、玄関に大判のカレンダーを掲示し、暦ごとの絵を作成したり、文字はフェルトで入居者の方が裁縫し、作成しました。
今年は防災に力を入れ研修を行ったり、地震想定の避難訓練も行いました。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

平成14年に開所して丸8年になるホームは、地域行事の参加はもちろんのこと、ホーム便りの配布や回覧を回し、「ホームはどういうところなのか、どんなことをしているのか」等、地域に知ってもらい、地域の一員として認知してもらえるよう積極的に働きかけている。管理者は、いつでも職員の話しに耳を傾け、職員の気づきを出来るだけ吸い上げてケアに反映させ、サービス向上に努めている。職員から認知症の対応や応急手当をもっと学びたいという声があり、新年度は研修の機会を増やし、力を入れたいと考えている。職員は何か疑問点があれば管理者に相談したり、職員間で話し合い問題解決しており、常に前向きで向上心を持って日々取り組んでいる。利用者は、ユニット間を自由に行き来しており、ユニットの間にある事務所で管理者と話したり、休憩場として気ままに過ごしている。行事としてピクニックや夏祭り・誕生会等企画して、家族が参加できる行事を設けることで、家族と利用者の絆やつながりを深めていけるよう支援している。「みんな一緒になって話し合って気楽に暮らしていけるのが一番いいね」という理念通り、職員が一丸となり「自分が楽しみ、笑顔でいること」を意識しながら、一生懸命取り組んでいる事業所である。